



下米田の播隆名号碑(下米田町)

下米田町今に、天保五年(1834)二月の銘をもつ播隆名号碑があります。この碑は、元は今公民館の所にありましたが、移転され現在は馬串山の北側にあります。

播隆上人は、江戸時代、求道者として厳しい山岳修行や檜ヶ岳開山を行うほか、布教者として念仏を広く民衆に広めました。下米田町では、この碑のほかにも、名号軸を部屋の正面に掲げて念仏を唱和する播隆念仏講が行われています。播隆上人とのつながりの強さや、それを受け継いでいきたいという地域の人たちの思いをうかがい知ることができます。